

事後アンケート結果報告

回答数 54 件（Google フォーム 38 件・紙 16 件）

1. 結果のポイント

- ・ **満足度は非常に高い**：回答者全員が「参考になった」と回答（「とても参考になった」59%）。
- ・ **導入意欲も高い**：89%が自クラブでも取り入れたい事業が「あった」と回答。
- ・ **関心の高い事業**：インクルーシブなスポーツ体験（52%）、外国籍市民の防災セミナー（44%）が上位。
- ・ **次の行動につながる兆し**：71%が実施クラブ等との情報交換を希望。約半数が自クラブの事業を見直したいと回答。
- ・ **課題**：「企画したが実行できなかった事業がある」が24%。理由は予算面が最も多く（10件中4件）、ほかに相手先の事情や内容調整の難しさ、天候、コロナなど。

2. 設問別の集計

※ n は未回答を除いた回答者数。Q3・Q5 は複数回答のため、割合は対象者数に占める比率で、合計は100%を超えます。

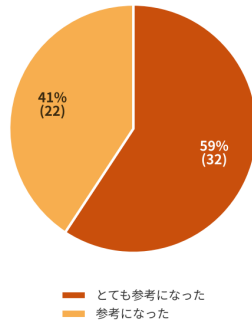
設問（対象人数）	選択肢	フォーム	紙	合計（割合）
Q1 自クラブの活動の参考になったか (n=54)	とても参考になった	23	9	32 (59%)
	参考になった	15	7	22 (41%)
Q2 取り入れたい事業があったか (n=54)	あった	34	14	48 (89%)
	なかった	4	2	6 (11%)
Q3 取り入れたい事業（複数回答） (n=48)	インクルーシブなスポーツ体験	17	8	25 (52%)
	外国籍市民の防災セミナー	18	3	21 (44%)
	ラオス小児病院支援	5	7	12 (25%)
Q4 実施クラブ等と情報交換したいか (n=52)	ぜひしたい	8	4	12 (23%)
	できればしたい	19	6	25 (48%)
	どちらともいえない	11	4	15 (29%)
Q5 情報交換したい事業（複数回答） (n=37)	インクルーシブなスポーツ体験	15	6	21 (57%)
	外国籍市民の防災セミナー	14	4	18 (49%)
	ラオス小児病院支援	8	5	13 (35%)
Q6 自クラブの事業を見直したいか	見直したい事業があった	18	6	24 (49%)
	見直したい事業はない	3	2	5 (10%)

設問（対象人数）	選択肢	フォーム	紙	合計（割合）
（n=49）	どちらともいえない	16	4	20（41%）
Q7 企画したが実行できなかった事業 （n=50）	ある	6	6	12（24%）
	ない	32	6	38（76%）

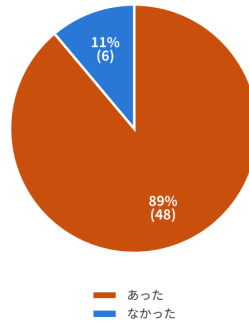
3. グラフ

社会・国際奉仕セミナー 事後アンケート結果（フォーム38件+紙16件 合計）

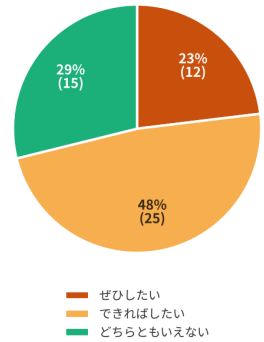
Q1 自クラブの活動の参考になったか
(n=54人)



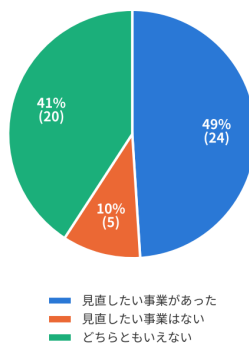
Q2 取り入れたい事業があったか
(n=54人)



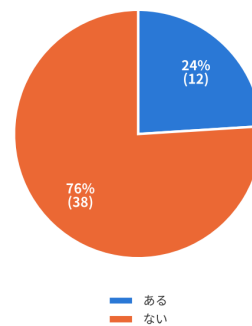
Q4 実施クラブ等と情報交換したいか
(n=52人)



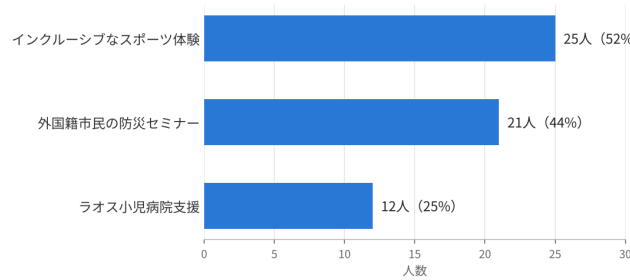
Q6 自クラブの事業を見直したいか
(n=49人)



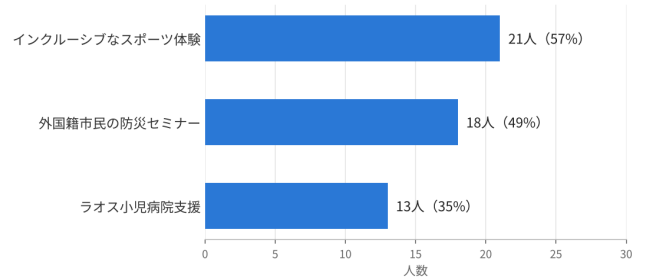
Q7 企画したが実行できなかった事業
(n=50人)



Q3 取り入れたい事業（複数回答）
「あった」と回答した48人（%は対象者に占める割合）



Q5 情報交換したい事業（複数回答）
「ぜひ・できれば」と回答した37人（%は対象者に占める割合）



※各設問のnは未回答を除いた回答数

4. フォームと紙の回答の違い

- ・ **ラオス小児病院支援**：取り入れたい事業として選んだ割合は、フォーム 15% に対し紙 50%。紙の回答者は国際奉仕への関心が高い傾向。
- ・ **外国籍市民の防災セミナー**：フォームでは 1 位（53%）だが、紙では 21%。紙ではスポーツ体験（57%）が 1 位。
- ・ **実行できなかった事業が「ある」**：フォーム 16% に対し紙 50%。紙の回答者には実行面の課題を抱えるクラブが多い可能性。

5. 実行できなかった理由（Q8 回答全文）

Q7 で「ある」と回答した方のうち、理由の記入があった 10 件（フォーム 4 件・紙 6 件）。

1. 重度の障害を持たれたお子様に乗馬体験を企画したが、コロナで中止となった。
2. 予算面
3. キルギス支援事業 先方のクラブ都合で中止になった
4. ミニバスケや少年野球に協賛し各 10 年ごとに行ってるが既定路線で進んで行くため今の会員や子供たちの声に合わせて柔軟に取り込む必要があると考えてます
5. 一言ではいえない（紙）
6. 予算の問題（紙）
7. 予算・参加人数など（紙）
8. 予算が不足しています（紙）
9. 天候の理由（紙）
10. フィリピンの方との共同事業をしたかったが、内容がまとまらなかった（紙）

6. セミナーの感想（回答全文）

自由記述の記入があった 22 件（フォーム 16 件・紙 6 件）。フォーム、紙の順に掲載。

1. お世話になりました。
知ると言う事ができました。
次回開催を楽しみにしております。
2. ありがとうございます。新井智代委員長の「インパクト」という視点から奉仕活動を考えることで、これまでの「何を行うか」という発想だけでなく、「その活動によって地域や人にとってどのような変化を生み出したいのか」というところまでイメージを膨らませる大きなきっかけとなりました。
お話を伺いながら、自分自身も地域の資源や人とのつながりを生かして、継続的に取り組める

奉仕活動について具体的なアイデアが次々と浮かび、とてもわくわくしました。今日の学びを、ぜひクラブでの新しい奉仕の一步につなげていきたいと思います。

3. とても刺激になりました。

参考にして活動していきたいです

4. 他クラブの奉仕事業の情報は、とてもありがたいと思います。共有や場合によっては、指導を頂くなど、クラブ奉仕の活性化に向けてとても良いセミナーだと思います。

5. 大変貴重なお話を伺うことができました。

ありがとうございました。

6. 大変良かったです

7. 初めて参加し、勉強になりました

8. まだ、ロータリーの奉仕事業の全体像が理解できていなかったのですが、あり方を学ぶことが出来ました。

他クラブの事業等も多分素晴らしいことをされているのではないかと思います。

ホームページ等で、ご紹介いただけるような企画があれば幸いです。

ありがとうございました。

9. 継続事業の変更の仕方などが参考になりました

10. クラブ内の地区セミナーへの参加意識を上げたいと思います。

11. 本日は大変ためになるセミナーでした。次回は担当委員会委員長に参加をしていただきたいと思いました。

12. 各クラブの事業内容がわかる資料があると良いと思います。

13. 先ずは zoom でも参加が出来、感謝します。

大和市にも多くの外国住民がいるので、防災に関する奉仕事業には興味がわきました

14. 挑戦することにハードルを感じてるクラブ、会長幹事がたくさんいるんだろうと思います

今年度は AG としてその背中を押せる思いを伝えていきたいと思います

15. 途中移動は難しいので、休憩時間は欲しいです。

資料を 2 次元コードにするとパソコンでみるのに手間ですので、メール配信等をしていただけると助かります。

16. とても有意義な時間でした。自分のクラブで何ができるのか？をクラブ内に持ち帰り国際奉仕を皆で考察したい。

17. 勉強になりました（紙）

18. ためになりました。クラブへ持ち帰って役にたてたいです（紙）

19. 他のクラブの事業が聞けて良かったです（紙）

20. とても参考になりました。ありがとうございました（紙）

21. 為になりました（紙）

22. 良いアイデアを受けました（紙）

7. 今後への示唆

1. **事例集の作成と配信**：要望が多かった各クラブの事業紹介を資料化し、メールやホームページで共有する。
2. **情報交換の場づくり**：関心の高い3事業（スポーツ体験・防災セミナー・ラオス支援）について、実施クラブと他クラブをつなぐ場を設け、導入につなげる。
3. **実行面の支援**：「どちらともいえない」層や実行できなかったクラブに向け、予算・相手先・継続事業の見直しなど具体的な支援策を示す。
4. **運営面の改善**：休憩時間の確保、資料のメール配信、オンライン参加の継続。

※ フォームの回答期間：2026年9月23日～26日。